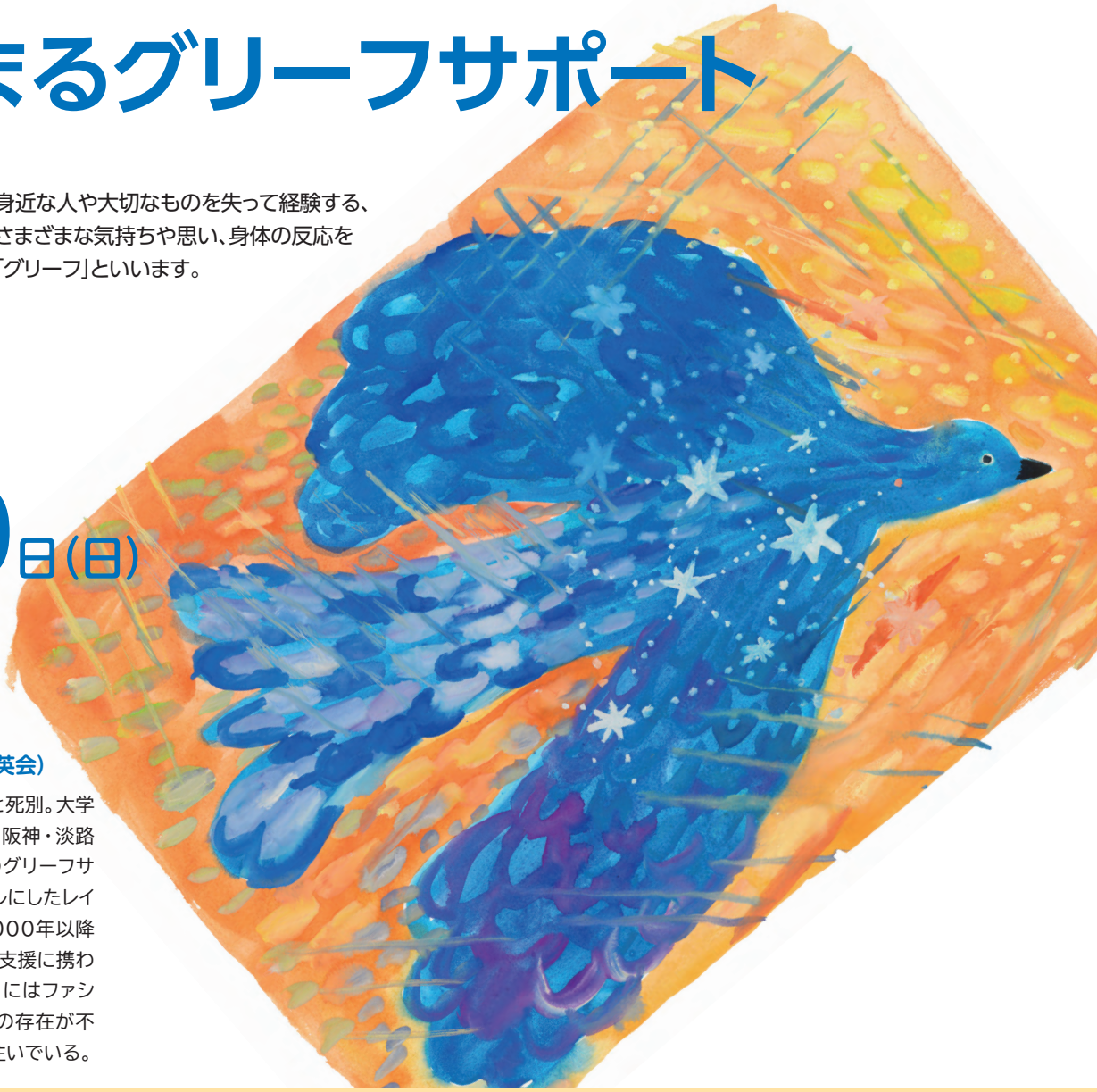
「グリーフサポートせたがや」10周年記念講演会 第1回

「わたしも大事 あなたも大事」から はじまるグリーフサポート



身近な人や大切なものを失って経験する、
さまざまな気持ちや思い、身体の反応を
「グリーフ」といいます。

2024年 6月30日(日)

午後1時半～4時
(午後1時開場)

講師：西田正弘さん
(一般財団法人あしなが育英会)

12歳の時、交通事故で父親と死別。大学卒業後遺児支援団体に就職。阪神・淡路大震災時にダギーセンターのグリーフサポートに出会い、それをモデルにしたレインボーハウス事業に従事。2000年以降自死遺児、東日本大震災遺児支援に携わる。新たなコミュニティづくりにはファシリテーターとして寄り添う人の存在が不可欠であり、その育成に力を注いでいる。

2014年に世田谷区グリーフケアモデル事業としてはじまった世田谷区グリーフサポート事業と、グリーフサポートせたがや「サポコハウス」の10周年を記念して、あらためてグリーフサポートの歴史を振り返り、だれもがグリーフを抱えつつ安心して暮らせるコミュニティのありかたを考える機会にしたいと思います。

場 所：世田谷文化生活情報センター「生活工房」5Fセミナールーム AB
(世田谷区太子堂4-1-1 東急田園都市線「三軒茶屋」駅から徒歩5分)
定 員：先着100名(参加費無料、申し込み不要)
*会場にはエレベーターがあり、会場内は車いすで移動可能。
*パソコン文字通訳・手話通訳つき。
*保育は要申し込み。

お問い合わせ：
griefsetagaya@yahoo.co.jp
グリーフサポートせたがやからの返信メールが数日中に届かない場合は、お手数ですがお申込みメールの再送あるいはお電話でご確認ください。留守電の場合はメッセージをお残しください。折り返しご連絡します。
電話: 03-6453-4925

www.sapoko.org

主 催:一般社団法人グリーフサポートせたがや　共催:世田谷区　所管:世田谷保健所健康推進課
※世田谷区グリーフサポート事業の補助を受けています。

身近な人やものを失って、抱えきれない気持ち、誰にも話せないこと、お話しいただける相談窓口があります。

電話相談

予約は不要です。下記日時内にお電話下さい。
第1日曜日 午後3時～5時
第3水曜日 午後6時～8時
第4金曜日 午後3時～5時
電話 03-6453-4925

対面相談（要予約）

初回：2時間・無料
電話、Faxまたはメールで、お名前とご連絡先をお知らせください。初回予約日の日程調整をさせていただきます。留守電の場合は、お名前とご連絡先を入れてください。折り返しご連絡いたします。
電話 03-6453-4925
Fax 03-6453-4926
メール griefsetagaya@yahoo.co.jp

グリーフサポートプログラム
身近な人と死別したこどもやおとなの集い

定員 5 名（要申し込み）
参加費 こども無料、おとな 500 円
時間 11 時～ 12 時半
第 1 日曜日 おとなプログラム（19 歳以上）
第 2 日曜日 パートナー死別サポートプログラム
第 3 土曜日 キッズ&ティーンズ（3 歳～ 18 歳）

サポコラボ

どなたでもお越しいただけます。アートワークやボディワーク、デスカフェなどをします。
定員 5 名（要申し込み）
参加費 500 円
第 3 土曜日 午後 4 時～ 6 時

一般社団法人
グリーフサポートせたがや
（グリサポせたがや）って？

死別を体験した子どもやおとなが集い、自分のペースで自分の気持ちに触れる時間を過ごせる家「サポコハウス」を世田谷区太子堂で運営しています。世田谷区グリーフサポート事業では、個別対面相談や電話相談などを実施しています。

griefsetagaya
@yahoo.co.jp

www.sapoko.org

www.facebook.com
/griefsupportsetagaya

www.instagram.com
/grief_support_setagaya